


この度、第 27 回県学会広報局では 3 月開催の学会に向けて、皆様と一緒に学会を作り上げ、盛り上げていけるよう様々な取り組みをしております。

その一環として、昨年度学会において演題賞を受賞された先生方や諸先輩方にインタビューをさせて頂いております。今回は、県士会副会長であります児玉先生にお話を伺うことができました。



**千葉県理学療法士会
副会長
児玉美香 先生**




インタビュー 

児玉先生、この度はインタビューをお引き受け頂きありがとうございます。

先生は第 21 回県学会におきまして学会長を務められ、『災考-さいこう-』といったテーマを掲げられました。そして、災害リハ、また地域リハを再考するきっかけを作り、現在の県士会ネットワークに発展していると考えております。こうしたことから、県学会の果たすべき意義の広さを感じました。

まずは、以前の学会を振り返りコメントを頂けますと幸いです。


 児玉先生

私が学会長をお引き受けしたきっかけは東日本大震災です。故郷の一大事に一刻も早く駆け付けたい想いはあれども、手も足も出ない状態でしたが、日本理学療法士協会の災害支援ボランティアに応募して気仙沼に行くことができました。その時組織のありがたみや、普段から地元の人と繋がっておくことの大切さを痛感しました。災害支援活動報告会などを通じ県士会理事の皆様とお付き合いするようになり、学会長を仰せつかりましたので、テーマは災害に関することに決めておりました。


学会の細々としたことは全て準備委員長の松田先生が指揮してくださり、地元会員による運営と地元開催にこだわりました。(当時ブロックはありませんでしたが) 君津ブロックの会員の皆様に快くご協力いただけたことに心から感謝しています。養成校の学生達も災害グッズの作成と展示、当日の運営にご協力くださいました。また宮城、静岡、関東各県士会の災害担当者会議も(前夜祭付きで)開かれました。

閉会式に思いのほか多く残ってくださった皆様の顔と、運営スタッフの見慣れた顔を見渡しながら

ら「災害が起きても支え合える」と思えたこと、「学会運営は楽しかった」とご挨拶したことを覚えています。学会を通じてブロック内のみならずネットワークを広げる、深められることを実感した貴重な経験です。

インタビュアー 


学会長を務められた経験を通して、参加者や発表者に期待することなど教えてください。

 児玉先生

学会長としてはテーマに強いメッセージを込め、会員に伝えたい想いと、参加した会員同士の交流の場になり、研究や臨床が高まることをねらっていました。数分の学会発表の裏にある何千時間もの経験と考察を語り合える場は貴重ですし、刺激し合える「仲間を見つける場」と考えています。


オンライン開催は発表者が聴衆の反応を見ながら話すことはできませんが、視聴者としてはオンデマンドを活用すると見逃す心配がありません。自宅で育児しながら、介護しながらも視聴でき、「学びを止めない」ことは大きなメリットと言えます。

置かれた立場で学会のとらえ方も異なると思います。今年参加者の方は、来年は発表者として、また機会があれば運営協力者として参加してみませんか。きっと違った景色が見えてきますよ。

インタビュアー 


今年度学会のテーマは『理学療法の“シン”を問う』です。

先生がお考えになる“シン”、またその“シン”を選択された理由をお教えてください。

 児玉先生

私の“シン”は「芯」、その理由は始めに浮かんだ文字とイメージだからです。


「芯」＝「深い人間理解と愛」は18歳の純粋だった心に響いた恩師の教えであり、理学療法士を志した私の原点です。

インタビュアー 

最後の質問です。

先生は本学会においても準備委員相談役として、ご活躍頂いております。

本学会の魅力など教えて頂けますでしょうか。

 児玉先生

オンライン学会のメリットを最大限に生かしたスペシャルシンポジウムを開催いたします。各界でご活躍の先生方にお話を伺い、理学療法の可能性の広がりや社会が期待する働き方を学び、共に

考える場になるでしょう。私は座長を務めさせていただきますが職能局担当副会長としても興味深い企画を今からとても楽しみにしています。

児玉先生、丁寧なご回答を頂き誠にありがとうございました。

今年度も多くの先生方にご発表・ご参加頂けるよう学会準備委員一同、鋭意準備を進めております。

皆さまの学会参加、演題発表を心よりお待ちしております♪

📄 学会ホームページはこちら 📄

<https://procomu.jp/chibapt27/>

理学療法の「シン」を問う

「新」しい挑戦から生まれる「進」化

一人ひとりの「シン」を見つけ、追及できる学会を一緒に創りましょう。

あなたの「シン」は何ですか？

理学療法の核となる「芯・心」

根拠に基づいた理学療法という「真」理

第27回
千葉県理学療法士学会

オンライン開催

ライブ配信 2022年 3月6日(日)

オンデマンド配信 2022年 2月26日(土)~3月31日(木)

学会長 西田 裕介
(国際医療福祉大学 成田保健医療学部 教授)

こちらをご覧ください

学会HP Facebook

第27回 千葉県理学療法士学会 運営事務局 株式会社プロコムインターナショナル 東京都江東区有明三丁目6番地1-1 TFTビル9階
Tel:03-5520-8822 Fax:03-5520-8820 E-mail: chibapt27@procomu.jp